

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
滝上町	簡易水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

北海道の地域特性(近隣自治体との距離)や過疎地域における社会資源を勘案すると、抜本的な改革に取り組むことが困難であると思案している。しかし、今後は包括民間委託を柱とした抜本的な改革に向けた取り組みを検討していく必要があると思案している。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
滝上町	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

従前より終末処理場の運営に係る包括的民間委託の導入を検討していたが、結果的に複数年契約(包括的民間委託レベル1)の委託形態を採用し、令和5年4月から稼働している。
 今後にあつては、変化する地域の情勢等を考慮し、適宜経営体制及び手法の検討を実施する。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
滝上町	病院事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
●							

抜本的な改革の取組状況

取組事項		事業廃止		(実施(予定)時期)							
実施済	●	<p>(取組の概要)</p> <p>人口減少等の理由による患者数の減少から減収傾向が続いており、また、平成29年度からは看護師不足や平均在院日数の増加により、特別入院基本料の算定が常態的になっていることも経営状況に悪影響をもたらす要因となっており、医業収支の慢性的な赤字計上から脱却できずにいた。このような経営状況や今後の滝上町の人口推計、医療職人材確保の観点などから総合的に判断し、病院事業を廃止し令和3年4月から有床診療所へ運営形態を移行した。</p> <p>(取組の効果額)</p> <p>百万円(年)</p>	<p>(全部と一部の別)</p> <table border="1"> <tr> <th>全部廃止</th> <th>一部廃止</th> </tr> <tr> <td>●</td> <td></td> </tr> </table>		全部廃止	一部廃止	●		令和		
全部廃止	一部廃止										
●											
実施予定		<p>(取組の概要)</p> <p></p> <p>(取組の効果額内訳)</p> <p>移行後においても職員数に変更がなく、また、建物、医療器具等も既存のものをそのまま活用している。</p> <p>(検討状況・課題)</p> <p></p>	<table border="1"> <tr> <th>全部廃止</th> <th>一部廃止</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		全部廃止	一部廃止			3	3	31
全部廃止	一部廃止										
検討中			<table border="1"> <tr> <th>全部廃止</th> <th>一部廃止</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		全部廃止	一部廃止			年	月	日
全部廃止	一部廃止										